

東京都区部バスケットボールU12 2020 Enjoy games (交流試合)

交流試合要項、使用者のガイドライン、健康チェックリスト、会場及び器具の使用等について

■要 項

主催	東京都区部バスケットボール連盟U-12
運営	江東区バスケットボール連盟、板橋区バスケットボール連盟、江戸川区バスケットボール連盟
日時・会場	11月19日(日) 江東区深川スポーツセンター、12月5日(土) 江東区スポーツ会館 12月19日(日) 板橋区小豆沢体育館、12月13日(日) 江戸川区東葛西小 11月29日(日) 12月6日(日) 有明スポーツセンター
試合方法	2チームによる交流試合 1日1面4試合、1試合2時間(アップ、試合、消毒、2チーム入れ替え)
参加資格	区部連盟に所属する選抜チームで、感染防止対策を施し希望されたチーム
大会役員	最高顧問 鳥山 治、会長 前田 武士、理事長 長縄 義孝、他

趣旨 第36回大会は中止いたしました。各区の皆様と協力し、感染防止の徹底をはかりながら、共に一歩を踏み出すことを目指す。

- 競技規則
- ・ルールは現行の日本バスケットボール協会U12バスケットボール競技規則に準ずる。
 - ・登録及び出場選手の人数は、会場により異なる為、決定次第通知する。
 - ・1試合2時間、2チーム入れ替えとする。
 - ・ゲーム時間は6分クォーター、ハーフタイム5分間、延長戦は行わない。
 - ・クォーターの始めと終わりは、ベンチにて手の消毒を行う。
 - ・マスクは、クォーターに出場する選手以外の選手・スタッフは着用する。
 - ・ユニフォームは原則として対戦表左のチームが淡色を使用する。
 - ・ベンチは対戦表左のチームがオフィシャル席に向かって右側とする。
 - ・アップは、自チーム前のコートで行う。
 - ・審判・オフィシャルは対戦する2チームの帯同制とする。
 - ・試合終了後、直ちに感染防止の消毒を行う。
- * 交流試合準備期間や試合期間中でも中止に至る状況となったときは、急遽中止とする。

- その他
- ・事故・怪我等について応急処置はいたしますが、その後の責任は負いかねます。各チームの責任に於いて参加するようお願いいたします。又、保護者・選手の判断を優先し、参加を強要せず、個々の責任に於いて参加して頂くようお願いいたします。
 - ・各チームの感染防止対策を行うと共に、使用施設内、関連用品等の感染防止のご協力をお願いします。
 - ・施設内では、マスク着用。施設内では飲食禁止。
 - ・消毒に使用した後のゴミは、ゴミ袋に入れ封をする。
 - ・施設使用については、各施設の使用注意事項を守って下さい。

* 不明な点については連盟で決定する。

■感染拡大防止策

交流試合の感染防止対策は、連盟と施設と相談の上開催する。

- ・ 連盟感染責任者（担当者）／
東京都区部バスケットボール連盟U12 会長 前田 武士
〒135-0046 江東区牡丹1-8-1 連絡先／090-9393-8165
- ・ 参加者の連絡先の管理 及び 2週間前からの「健康チェックリスト」
「施設使用にかかる承諾書」の管理者／前田 武士

■参加者用のガイドライン

参加チームの感染対策責任者に以下の事項を事前に伝達する。

- (1) 以下の事項に該当する場合は参加出来ません。
 - ・ 体調が良くない場合（発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ・ 同居親族や身近な人に感染が疑われる方がいる。
 - ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触が有る場合。
- (2) 当日参加する選手・スタッフ全員がマスクを着用する。感染防止を心がける。
- (3) 全員の「健康チェックリスト」「施設使用にかかる承諾書」を当日提出すること。
- (4) 参加する上で主催者が示す注意事項を厳守すること。
- (5) 参加チームの選手の保護者ならびに関係者全員が交流試合を理解していることを確認すること。
- (6) 前日及び当日に体調の悪い人は躊躇せず申し出て会場に来ないことを事前に徹底すること。
- (7) 感染防止対策の一つとして無観客試合の予定。
- (8) コート上やベンチでの握手、ハイタッチ、抱擁や円陣を行わない。
- (9) 帰宅後14日以内に感染者がでた場合は、区チームや連盟に連絡すること。
- (10) C O C O A のダウンロードをすること。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html
- (11) 試合開催時でも中止に至る状況の場合、急遽中止とする。

■施設利用について

- (1) 受付 1試合2時間で1面2チーム入れ替えとなります。
 - ・ 受付を設け、体温チェック、手の消毒、提出書類の収集を行います。
 - ・ 入館方向と、退館方向によりチームの入れ替えを行いたいと思います。
 - ・ 当日参加する選手・スタッフ全員がマスクを着用しているか確認。
- (2) 1試合2時間／アップ・試合・消毒・入れ替え
 - ・ アップは、ベンチ前のコートで行う。
 - ・ ベンチに各チームで用意した消毒液を置く。ベンチは間隔を空ける。
 - ・ クォーターの始めと終わりに出場した選手は手の消毒を行う。
 - ・ 各クォーター出場選手・審判員以外は全員マスク着用。

- ・ T O用具（電光得点装置等）サランラップで直接触れないようカバーする。
試合終了後、消毒時間内（ベンチなど使用した部分に消毒）にラップを取り替える。
- ・ TO席近くに、ラップ、消毒液、ペーパータオル、使い捨て手袋、ゴミ袋を用意する。
- ・ マイクは使用しない方向、使用する場合にはマイクカバーを用意する。使用者は限定する。
- ・ 試合終了後のミーティングやお話しは、短時間で済ませ、コートから退室すること。
- ・ 施設内のフロア等でのミーティングやお話しは禁止です。

(3) 更衣室について

- ・ 当日ユニフォーム着用で来ること。対戦表を確認して下さい。
- ・ 帰りの着替え場所は、施設と相談の上お知らせいたします。
- ・ 場所のスペースによっては蜜を避け人数制限を行い交代で着替える。
- ・ 使用した場所は終わり次第消毒を行い、速やかにお帰り下さい。
- ・ お帰りの際には、各チームが用意した消毒で手を消毒させる。

■感染予防等に関することは、「JBAバスケットボール活動再開に向けたガイドライン策定に準ずる。

新型コロナウイルス感染防止に最善を尽くしますが、誰にでも感染リスクがあります。感染することは悪ではありません。だからこそ、感染していることへの差別、誹謗中傷、不当な取扱いを無くすようにも務めます。

■参加人数の確認

1チーム30名程（選手／20名・コーチ・スタッフ（T O含む）・審判・引率者を含め10名程）
役員10～15名程／連盟役員や消毒スタッフ他
2面2時間／合計130名程です。

参加者数は「100名以下、且つ定員の50%以下」が開催の目安

■お願い

まだまだ感染症が収束したわけではありませんが、人々はコロナと共に活動していくwith
コロナの生活様式を模索し始め、バスケットボールが再開できるようになってきた今、
それは今まで以上に多くの人の力が、そして支えが必要と思っております。

何卒ご理解、ご協力、お力添えを宜しくお願い申し上げます。

東京都区部バスケットボール連盟U12

会長 前田 武士

2020年10月16日

